

情報公開文書

研究課題名	新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査 - New Japan Cardiac Device Treatment Registry (New JCDTR) -
研究体制	<input type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関： 日本不整脈心電学会)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>山口大学医学部附属病院 第二内科</u> 氏名 <u>清水 昭彦</u> 当 院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u>
研究期間	(西暦) 2018年 3月 ~ 2023年 3月
研究の概要	(研究の意義・目的) 頻脈性致死性不整脈による突然死予防には、心臓植込みデバイス(植込み型除細動器; Implantable cardioverter-defibrillator; ICD)、心臓再同期療法付きICD (CRT-D) あるいは心臓再同期療法が使われていますが、その適応に関するデータは主に海外データが用いられてきました。 日本不整脈心電学会では心臓植込みデバイスの現状を把握するため 2006年~2017年まで心臓植込みデバイス登録時のデータを主に蓄積してきましたが、今後は患者さんの予後の調査も行い植込みデバイスの適応の適性も調査する必要があると考えました。 (研究方法) 2006年~2017年までに蓄積されたデータも活用しながら我が国での植込み型デバイスの実態を調査して、心臓植込みデバイスの適応を検討していきます。研究の結果は学会や論文等で公表しますが、個人が特定されることはありません。
試料・情報	(試料・情報の項目) カルテに記載されている患者さんのデバイス関連のデータ
研究対象者	対象期間中に当院で心臓植込み型デバイスによる治療を受けられた患者さん ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439